【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成27年7月9日(2015.7.9)

【公表番号】特表2013-533861(P2013-533861A)
【公表日】平成25年8月29日(2013.8.29)
【年通号数】公開・登録公報2013-046
【出願番号】特願2013-514655(P2013-514655)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｃ　67/03　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　31/26　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/157　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/96　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　68/06　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/78　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/24　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/16　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/68　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/82　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/54　(2006.01)
Ｃ０７Ｂ　61/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｃ　67/03
Ｂ０１Ｊ　31/26　Ｚ
Ｃ０７Ｃ　69/157
Ｃ０７Ｃ　69/96　Ｚ
Ｃ０７Ｃ　68/06　Ｚ
Ｃ０７Ｃ　69/78
Ｃ０７Ｃ　69/24
Ｃ０７Ｃ　69/16
Ｃ０７Ｃ　69/68
Ｃ０７Ｃ　69/82　Ｂ
Ｃ０７Ｃ　69/54　Ｚ
Ｃ０７Ｂ　61/00　３００

【誤訳訂正書】
【提出日】平成27年5月18日(2015.5.18)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】請求項５
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【請求項５】
アルコール（Ｒ’’ＯＨ）がブタノール、ペンタノール、イソデシル、ラウリル、セチル、ステアリル、ポリオキシエチレンのアルキルエーテル、ジメチルアミノエタノール、２－（Ｎ－オキサゾリジニル）エチル、２－（Ｎ－モルホリノ）エチル、ジシクロペンテニルオキシエチル等からなる群から選択される、請求項１～３のいずれか一項に記載のエステル交換プロセス。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００２０
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００２０】
上記の化合物において記載されたアルキル部分が２個～２０個の炭素原子を有する低級アルキルである、これらのアルコールが好ましい。アルコールの例としては、ブタノール、ペンタノール、イソデシル、ラウリル、セチル、ステアリル、ポリオキシエチレンのアルキルエーテル、ジメチルアミノエタノール、２－（Ｎ－オキサゾリジニル）エチル、２－（Ｎ－モルホリノ）エチル、ジシクロペンテニルオキシエチル等が挙げられる。